

美しい水との豊かな暮らしを提案する情報誌

# 新水生活

Vol.  
08



## アジアへ向けて始動

### OSG Head Line

1000㎡規模の上海展示場がオープン  
「水蜜碼館 ~Water Code~」

熱中症予防運動  
2年連続、最優秀賞を受賞

### 水にこだわればOSG

東京辰巳国際水泳場  
小・中学校  
九州教具株式会社  
サンドラッグ  
三菱製紙株式会社  
ホテルモントレ京都  
ホテルグランヴィア大阪

### 料理と水のおいしい関係

OSG東京大学 食の安全・安心研究所  
水素を用いた医療に向けて

OSG STORY  
お久しぶりです、OSGです

おたより広場



## 中国各地の企業や上海の小学生など たくさんの方が展示場に来場。

企業から子どもまで水への理解や関心を深めていただく場所として、また、知識面だけでなく家庭用から業務用・産業用にかかわる商品や施設など幅広く紹介しています。



オープン当日からたくさんの方が「水密碼館 ~Water Code~」に訪れました



OSGの製品をご利用いただいているスポーツ関連の施設をご紹介



展示場は一晚で来場する業界に合わせて、変更が可能に



据置型浄水器などを紹介する家庭用品コーナー



水の分析や研究を提示する技術紹介コーナー



セミナーや勉強会が開催される3Dシアター



OSG  
HeadLine  
OSGの  
最新ニュース

# 10000<sup>2</sup>m規模の上海展示場「水密碼館」Water Code」 中国進出14年を迎え、アジア、そして世界に向けて始動。

## 10000<sup>2</sup>mの規模を誇る 上海展示場がオープン。

「環境」「衛生」「健康」をキーワードに人々のライフスタイルに寄り添うOSGコーポレーション。家庭用から産業用まであらゆる水をクリエイトする水総合メーカーとして商品を提供し、さらなる躍進を目指して研究・開発に積極的に取り組んでいます。OSGでは国境を越えて商品や販売ノウハウを展開するべく、2011年に日中で創立40周年記念を開催。テーマを「中国・アジアそして世界へ」と掲げ、世界市場への参入を遂げました。そして2016年、ついに環境・健康への意識を高める場として上海に10000<sup>2</sup>mの展示場「水密碼館」Water Code」をオープン。館内にはイベントスペースをはじめ、家庭用の浄水器や業務用の殺菌水生装置の展示、さらにはセミナーなどが開催される3Dシアターなどを設置しています。またオリンピックのメダリストが利用する中国国家体育总局や、パンダの繁殖や飼育に注力する成都ジャイアントパンダ繁育研究基地(パンダセンター)でOSG製品が使用されている導入実績も公開。さらに子供たちが同施設で水の理解や関心を深め、今後

の成長に役立ててもらいたいという想いから、地域の小学校の社会見学の間としても解放しています。来場いただいた皆様には大変好評で、これからもたくさんの方に飲料水や食品の衛生管理の大切さを伝えていく予定です。2020年のオリンピックイヤーに50周年を迎えるOSGコーポレーション。今年「アジア元年」としてアジアをはじめとする世界中の人にOSGの製品を通して水の大切さをお伝えしていきます。



上海展示場  
水密碼館 ~Water Code~  
上海市嘉定区北和公路183号  
長喜工業園9号楼

## TOPICS

### 華々しく開催されたオープニングセレモニー



## 世界マーケットに向けて 新たなチャレンジを。

2016年8月8日8時8分、OSGは10000<sup>2</sup>m規模の展示場「水密碼館」Water Code」を上海にオープンいたしました。多数の報道陣が注目するオープニングセレモニーでは、中国保険協会、中国国家体育总局をはじめ、上海市嘉定区長、販売代理店が訪れ、日本からは日本機能水研究振興財団理事長にもご参加いただき、お祝いのお言葉をいただきました。またOSG代表挨拶では、水の大切さを発信するべく熱い想いを皆様に伝えました。その後は内覧会を開催し、広い館内を見学されました。今後はさまざまな目的に合わせてたくさんの方や企業に活用いただけると思えます。水はまだ神秘の世界で知られていないことが数多くあります。その謎を追求するべく「水密碼館」Water Code」は、水のパスワード館として水の正しい知識を身につけることができる場となるでしょう。OSGはこの場を起点として「中国、アジアそして世界へ」を合言葉に、中国はもとより世界マーケットに向けてOSGの商品を展開し、たくさんの方々に愛されるよう努めていきます。

熱中症予防に対する取り組みへの実績



ひと涼みアワード最優秀賞  
2016年度最優秀賞受賞企業

(株)OSGコーポレーション/アサヒ飲料(株)/大塚製薬(株)/サントリー食品インターナショナル(株)/日本コカ・コーラ(株)/(株)ドンキホーテホールディングス

環境省をはじめ、全国7139の自治体・企業・民間団体が一体となり取り組む「熱中症予防声かけプロジェクト」。「飲み物を持ち歩こう」「休息をとろう」「声をかけ合おう」「栄養をとろう」「温度に気をくばろう」の5つの声かけを通して、熱中症の予防啓蒙を行っています。OSGは昨年にも増して啓蒙活動に取り組み、社員啓蒙参加率100%を達成。社員が一丸となり様々な活動を行った集大成として、2年連続で最優秀賞を受賞することができました。これからも熱中症の正しい知識の普及を図るとともに、「ひと涼み」という日本らしい習慣を呼びかけることで、熱中症予防を推進していきます。

声かけプロジェクトを実施し、熱中症の予防を推進。



「最優秀団結賞」をいただきました。

環境省や全国7139の自治体・企業・民間団体で取り組んでいる「熱中症予防声かけプロジェクト」。OSGも同プロジェクトへ賛同して2年、熱中症予防への声かけ啓蒙は今年で6年目をむかえました。2016年の熱中症啓蒙活動については、同プロジェクトが主催する「ひと涼みアワード2016」において「最優秀団結賞」を受賞。全社員が意識を高く持って活動し、約160万人の方へお声かけができたことが受賞のポイントとなりました。



環境省が賛同する熱中症予防運動で、OSGが2年連続、最優秀賞を受賞。

スポーツ庁×環境省イベントなどOSG流のおもてなし。

本年度は「全国約160万人へ1対1の対話型啓蒙」をテーマに、「今」でできることを社員一人ひとりが考え、熱中症を未然に防ぐための声かけを実施しました。毎日の啓蒙現場を写真に収めて全社員で情報を共有し、学校や競技施設、公共施設など全国約5,000カ所にポスターを掲示。その他、全国1,000以上の自治体スポーツ振興課へポスターを無料配布するなど、あらゆる場面において活動しました。

さらに、スポーツ庁と連携し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックへ向けた訪日外国人への熱中症予防の啓蒙活動として「ワールド声かけ隊キックオフイベント」を開催。イベントではスポーツシーンで使える4カ国語の声かけを紹介し、さらにスポーツ庁長官でもある鈴木大地さんに登壇していただき、熱中症予防への啓蒙にも取り組みました。また、全社員が一般家庭から学校、競技施設や公共施設、ドラッグストアなどに向けて啓蒙活動に取り組む一方、352の取引企業様が賛同会員となつていただき、熱中症予防の輪を拡大。このように今後もOSGは熱中症予防対策に力を入れていきます。

寒い季節もあなどれない水分補給の重要性を啓蒙。

秋や冬は夏に比べて喉の乾きや汗をかいた水分不足のサインがわかりにくい。そのため、水分が不足しがちです。また、この時期の主な体調不良の原因であるウィルスも、乾燥した環境を好み活発になりますので、対策として水分をしっかり摂ることが重要になります。そこでOSGでは冬の健康と水資源への意識を高めるプロジェクト「うるおい日本プロジェクト」にも賛同し様々な活動を実施。冬場も「インフルエンザに気をつけよう」「こまめに手洗い・うがいをしよう」「こまめに水分補給をしよう」「温度と湿度に気をつけよう」「身体うるおいを保とう」「水の大切さを知ろう」など6つの声かけに積極的に取り組みました。また冬を快適に過ごす知恵が紹介された「冬のうるおいスタイルBOOK」を配布。さらに12月から3月にかけて流行時期をむかえるインフルエンザは感染しないさせないをテーマとした啓蒙活動に励みましたが、これからも水と密接に関わるOSGならではの活動で、うるおいアクションを推進していきます。



OSGはWater Projectに賛同しています。



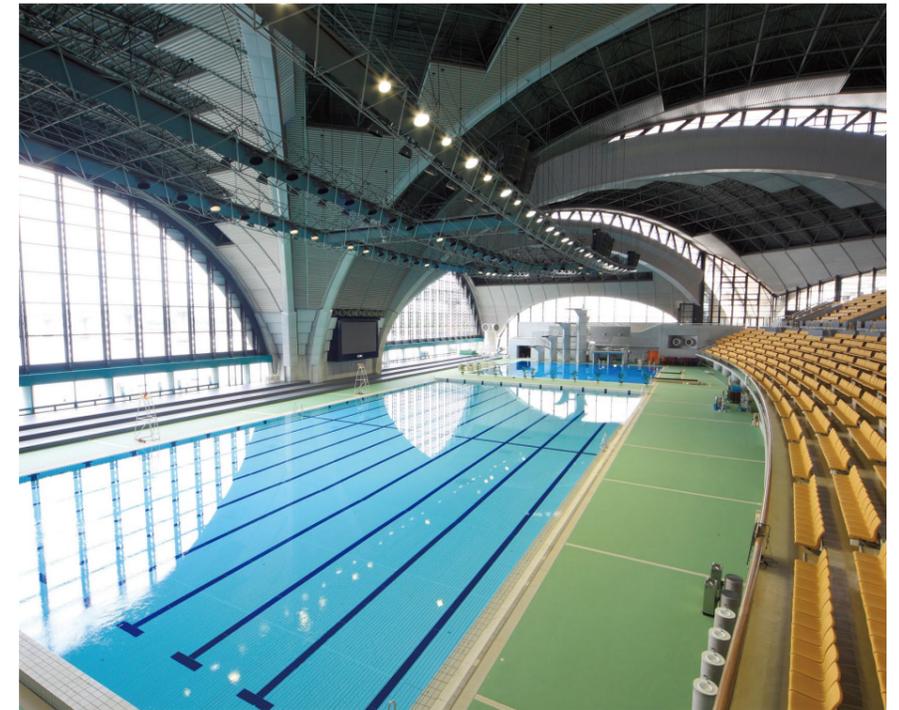
環境省が取り組む「Water Project」とは、国や地方公共団体、事業者、国民が将来にわたって水資源の保全を図る官民連携によるプロジェクトです。節水や排水の配慮など、これまであまり意識せずに接することが多かった水について、正しい知識をもって、より大切に向き合う「Water Style」を実践していただく啓蒙活動を行っています。家庭用から業務用、産業用まで幅広い水関連機器を取り扱う総合メーカーであるOSGグループは、地球上の共有財産である「水」を扱う企業として、同プロジェクトに賛同。今後も官民一体となつて、新しい水との向き合い方をご提案させていただきます。



主催:スポーツ庁、環境省 登壇:スポーツ庁長官 鈴木大地  
参加企業:(株)OSGコーポレーション、日本航空(株)、日本コカ・コーラ(株)、(株)ドンキホーテホールディング



## 水泳愛好家の水分補給をサポートする、東京オリンピック・パラリンピックの水球会場。



国際規格の東京辰巳国際水泳場は  
弧を描く白い屋根が特徴。

### 充実した設備を誇る、 日本最大級の多目的水泳施設。

日本の水泳競技における中心施設として、国際大会及び日本選手権など全国規模の大会が数多く開催される東京辰巳国際水泳場。水泳の普及振興を図り、都民の健康づくりや競技スポーツの発展に寄与することを目的として、1993年8月にオープンしました。メインプールには50m×25mの10コース(公認8

### 多岐にわたる地域スポーツを開催 こまめな水分補給で脱水症状を防ぐ。

2012年11月から2013年8月まで施設改修工事が行われ、省エネやユニバーサルデザインを取り入れた施設としてリニューアルした同水泳場。今年度、都と共催のスポーツ振興事業は、競泳・シンクロ・飛込・水球などの13事業を開催予定とし、着衣泳講習や障がい者を対象とした教室なども実施しています。また、年に2回開催される「東京辰巳国際水泳場杯」(通称・辰巳杯)は毎年3000人の参加者を超えるほど人気の大会。毎年3月にシンクロと飛込、9月に競泳とフリースイミングが行われています。同大会は申し込み期間中に

コース・短水路16コース)を設置し、水深を1.4mから3mまで変えられる可動式の床を採用。メインプール・サブプール・ダイビングプールの3つのプールは水質管理を徹底しているため、50mプールの端から端まで見えるほど、透明度の高い水質を維持しています。また、観客席は5000席(固定3600席)あり、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックでは水球の試合会場に指定され、ますます期待が高まりつつあります。

申し込みれば誰でも出場可能。子どもから大人までハイレベルな競争が繰り広げられています。その他、自主事業として、ベビースイミングスクールや上級者ジュニアスイミングスクールなどを開催し、併設のトレーニングルームでは、キッズダンススクールや大人を対象にしたフラダンススクールも実施しています。

他の運動同様、水泳時は多くの体力を消費しますので、たくさん汗をかきます。水の中に入っていると、どのくらいの汗をかいているかを把握することがとても難しいものです。このようなことが原因となって脱水症状を引き起こすことがありますので、こまめな水分補給が大切。そのため、同水泳場では水泳時に怠りがちな水分補給を効率的に行えるよう、OSGの冷水器を利用者サービスの一環として設置しました。場所はメインプールのプールサイドに設置し、グラスファイバー付きで、ペットボトルへの給水が可能なタイプ。建築当初から壁付けで設置されているものもありましたが、OSG製品は耐久性があり、水泳場という高温多湿な環境にあった性能も考慮して導入することになりました。実際に使用している方は多く、現在たくさんの方がご利用中なのだそう。プールサイドには蓋つき飲料水(水・スポーツドリンク)の持ち込みは可能なので、利用者の中には粉末のスポーツドリンクを持ち込み、お好みの濃度に調整している方もいらっしゃいます。冷却効果の高い性能面や、耐久性また、メンテナンスも定期的に実施していますので利用者の方々には大変満足していただいています。

数々のドラマが生まれた舞台は  
地域の方々が躍動する場。

2008年には北島康介選手が200m平泳ぎで世界新記録を樹立し、話題となった同水泳場。サブプールは3歳以上の方であればどなたでも使え、ダイビングプールは都内で唯一個人利用ができます。利用者の年齢層は幅広く、小学生から高齢者まで利用され、競技大会に向けての練習はもちろん、子どもたちのスイミングスクール、部活動、健康づくりのために利用される方もいます。また、種目についても様々で、競泳・フリースイミング・飛込・シンクロなどの練習に使用。2016年度実施の大会は、日本選手権やワールドカップ、アジア選手権、また学生選手権やジュニア選手の大会など幅広く行っています。さらに、毎年同水泳場主催で体育の日には無料公開イベントを開催し、元旦には「元旦初泳ぎ」と称して、全てのプールを無料で公開しています。



粉末のスポーツドリンク作りに重宝される  
ウォータークーラー

### 今後も地域貢献を目指し、 OSGと共に競技者をサポート。

水鳥が水面から飛び立つイメージを元に建設された水泳の聖地、東京辰巳国際水泳場。地域の水泳愛好家や、大会に出場されるアスリートの健康づくりやパフォーマンスの向上に寄与できるよう、水泳場としてより良いサービスの提供を実施しています。誰もが安心して利用できる我々OSG製品をご活用いただき、一人でも多くの方のお役にたてれば光栄です。今後も利用者の方々が必要とされるよう一層努力していき、水分補給を通じてみなさんのスポーツライフをサポートします。



水泳時の脱水症用に備えて  
こまめな水分補給が重要



#### 東京辰巳国際水泳場

〒135-0053  
東京都江東区辰巳2-8-10  
TEL.03-5569-5061  
<http://www.tatsumi-swim.net>

子どもの熱中症予防はもちろん、避難施設としての水分補給に備える。

流山市立おおたかの森小・中学校



**小中併設の連携教育を実施。**  
2005年、つくばエクスプレスの開業により、自然と利便性が共存する街として子育て世代に支持される千葉県流山市。平成27年4月に開校した流山市立おおたかの森小・中学校はその名の通り、オオタカの生息する「市野谷の森」に隣接する自然豊かな地に誕生しました。教育環境においては、小中併設校であることを活かした連携教育を実践。9年間の連続した教育環境づくりを実施し



洗練されたデザインと機能が魅力のオアシスウォーター

ています。また、新校舎の高いデザイン性や機能が評価され、日本建築学会賞に選ばれました。同校では、子ども達の健やかな成長をサポートするため、OSG製品が設置されています。安全に、快適に水分補給ができるよう、これからお手伝いをしていきます。



**流山市立おおたかの森小学校・中学校**  
〒270-0137 千葉県流山市市野谷621-1  
TEL.04-7159-7001 (小学校)  
04-7159-7002 (中学校)  
<http://www.nagareyama.ed.jp/ootakasyou> (小学校)  
<http://www.nagareyama.ed.jp/ootakatyu> (中学校)

千代田区立麹町小学校

**東京の中心地に位置し 地域との交流も活発。**  
国会議事堂や警視庁などが近接する麹町小学校。低学年のうちから国の中枢機関を見学する機会があるなど、学びの場が近隣に広がる他、地域との交流も盛んに行われています。平成15年2月に旧麹町小学校校舎を全面改装した新校舎には、夏場の熱中症対策のため、各学年の廊下に1台の冷水器を設置し、校庭では低学年でも利用しやすいロータイプのもので採用。子ども達からは素早く冷たい水が飲めると大変喜ばれています。また、OSGがアフターサービスを年に4回実施し、毎回細かな報告書を提出しているので先生方も安心のご様子です。



**千代田区立麹町小学校**  
〒102-0083  
東京都千代田区麹町2-8-2  
TEL.03-3263-7337  
<http://www.kojimachi-e.ed.jp>

**学校に設置している冷水器は 災害時は地域住民のライフラインに**  
千代田区の公立の小・中学校では、全施設に冷水器の設置が完了しており、新築する校舎はもちろん、設備が古くなった学校も随時新しい冷水器へと入れ替えを行っています。冷水器は、児童生徒に対して夏場の熱中症予防対策はもちろん、体育祭などで一般開放される際に地域住民が使用するなど地域に貢献できる製品です。また災害時には、体育館など学校が避難場所に設定されている場合が多く、被害状況によりですが地域住民の水分補給の場として社会貢献にも繋がっています。

写真提供:千代田区広報広聴課

千代田区立神田一橋中学校



**情報教育推進校であり 伝統文化も学べる学校。**  
神田駅周辺から秋葉原までの広範囲をカバーする神田一橋中学校。周辺には皇居も近く、出版やスポーツ関係などが点在するバラエティに富んだ街中にあり、神田の伝統文化を感じることもできます。千代田区から情報教育推進校に指定されており、ひとり1台のタブレットなどのICT環境を完備。「伝統の継承と未来の創造」をキーワードに、裏千家の茶道や地域まつりへの参加なども積極的に取り組んでいます。全面改修した校舎に



バリアフリーで車椅子でも利用できることで教育面においても貢献

は、2〜4階のフリースペースと体育館前にバリアフリーモデルの冷水器を設置。ソファやステンドグラスが特徴的なフリースペースには、冷水器が空間に溶け込むように配置されていて、友達と「ミニユニケーション」を取りながら水分補給が行えます。今後は、屋外にも冷水器を設置できればと検討されています。



**千代田区立神田一橋中学校**  
〒101-0003  
東京都千代田区一ツ橋2-6-14  
TEL.03-3265-5961  
<https://www.fureai-cloud.jp/kandahitotsubashi-j>

千代田区立昌平小学校



**地域に根ざした小学校 一般開放で冷水も提供。**  
幼稚園・保育園・小学校児童館・図書館・プールなどが一体となった「昌平童夢館」内にあり、一般開放などで地域住民との密な関係性を築く昌平小学校。地域の指導者を招いた神田明神の太鼓の授業を通して伝統を学び、責任感や思いやりを育むなど、人間的な成長を教育方針に掲げている小学校です。施設内には、小学校の4台を含み、冷水器を計12台設置。運動の後の水分補給はもちろん、児童の熱中症対策、一般開放による地域住民へ



水筒などにも冷水を補給することができるボトルタイプの冷水器

の水分提供にも大いに活躍しています。屋上校庭にはボトルタイプの冷水器を設置しており、水筒やペットボトルに冷たい水を補給することもできます。「今後も地域との距離が近い学校を目指していく」という思いを胸に、冷たく美味しい水も含めた地域貢献を続けていけることでしょう。



**千代田区立昌平小学校**  
〒101-0021  
千代田区外神田3-4-7  
TEL.03-3251-0448  
<http://www.shohei-e.ed.jp>

## 水の製造・販売・備蓄で

## つなげる地域・社会貢献。



大村市との災害協定調印式

**地元大村市と協力体制を確立  
 自社製造の飲料水で地域貢献。**

東日本大震災を機に、飲料水を備蓄する必要性を感じた九州教具株式会社では、2016年1月15日から宅配飲料水事業を開始し、同年12月1日には自社敷地内から地下水を汲み上げ、ろ過する方式での製造プラントを稼働させました。株式会社ウォーターネットと株式会社ウォーターネットエンジニアリング監修のプラントは、充填室2段階構造のクリンシステムをとり、安全で安心な製品が安定的に製造可能。新しい規格のプラントが開発され、限られた自社敷地を有効に活用できることが建設に踏み切る決め手となりました。ここで製造されるミネラルウォーターは、最新のナノテクノロジーを駆使してRO膜(逆浸透膜)によりミクロン単位で不純物をろ過すると共に、放射性ヨウ素(131I)の除去にも唯一有効であるといわれているため、乳児のミルクにも安心して使用す

ることができま

九州教具の船橋社長は「これまでのように水道水をろ過し、成分調整をする一般的な方法では、万二雨量が不足し給水制限になったり、水道管が老朽化により破裂した場合などに製造ができなくなる可能性があります。安定的な供給を可能にするために、地下水の利用を計画しました」と語ります。緑豊かな多良山系のふもとに広がる扇状地に位置する大村市。もともと九州教具の敷地内には井戸があり、建替え前の社屋では湧水を利用した手洗い場を設けていたほど良質の水に恵まれていました。さらに、このプラントでは通常は環境に配慮したリターナブルボトルを使用していますが、大規模災害の際には回収不要のペットボトルへの充填に切り替えられるよう製造ラインにオプションを追加。より広範囲への提供が可能になる体制を整えました。こうした万全の体制を整え、地元の大村市と「災害時における飲料水の提供に関する協定」を取り交わし、地震や風水害による大規模災害時に優先して飲料水を提供することとしています。敷地内の井水汲み上げは1日約160トンの水量が確保されており、日々の12リットルボトル製造600本の在庫分を含めると、1人あたり1日3リットルとした場合に2400名分の飲料を3日分提供できる換算です。県内に4つのホテルを運営するため、万が一に備えた対策も万全の体制を整えています。「地域の方々へ対しての貢献はもちろん、私たちの施設をご利用になるお客様へ対しても、私たち自身で守りたいという思いがあります。全館合わせて606室、1日約700人のお客様に当施設をご利用いただいておりますので、安心を届けるのも私たちの使命だと自負しております。」



## 九州教具の飲料水製造工場が本格的に始動。 自社製造で安心・安全な水の安定供給を目指す。

**顧客の満足を追求し、  
 革新的で積極的な経営に尽力。**

創業、昭和21年。戦後間もない長崎県の学校用品を取り扱ってきた九州教具株式会社。長年培ってきた豊富な知識をベースに、お客様の様々な問題を解決へと導くソリューション事業に注力し、特に教育のためのICT分野では運用管理から活用まで、新しい学びの環境づくりをサポートしています。また、平成8年に長崎市内でホテル事業に進出し、現在は

長崎市内に3棟のビジネスホテルの他、陶農の町として400年の歴史を誇る波佐見町からの誘致に応じて、町で初めてのホテルとなる「ホテルプリスヴィラ波佐見」を開業。「しごと湯とリゾート」をコンセプトに訪れる人々の心を癒しています。誠実にして正確を旨とし社会に貢献すべしという社是のもと、2016年1月からは「ウォーターネット事業部」を新たに設立。ソリューション事業「ホテル事業」の3本柱で、より一層多くのお客様のニーズに応えられるよう、社員が一丸となり全力で取り組んでいます。

**熱中症予防対策で  
 高校球児の夢をサポート。**

熱中症予防声かけプロジェクト「ひと涼みアワード2016」において、「声かけ賞・スポーツ部門」優良賞を受賞した同社。その背景には、長崎県高野連から猛暑に備え大会中の熱中症予防対策について相談を受けたことになりました。夏の甲子園予選となる長崎大会期間中、出場選手が手軽に水分補給ができるよう、全57試合、塁側・三塁側のダグアウトにボトル用ウォーターサーバーを設置。その効果もあり、2016年は脱水により足がつたという話すら耳にしなくなりました。また、離島が多い長崎では遠征の際の水の調達も「苦労。そういった問題に対しても「荷物が少なくなるので嬉しい」という喜びの声が聞こえ、選手はいつでも冷たい水が飲めるようになりました。



夏の甲子園予選のダグアウトにウォーターサーバー

## おいしく、安全な水が いつでもそばにあることの幸せ。

陸地の多くが山岳や丘陵に囲まれた長崎県は傾斜地を活用した住居が多いため、一度災害が発生した場合、ライフラインがストップすることも少なくありません。また、昭和57年に起こった長崎大水害を経験した同社は、過去の経験から飲料水の重要性を実感。会社設立から間もなく70年を迎える同社は、水事業という新たな分野への一歩を踏み出しています。人が生きていく上で欠かすことができない水を通して我々OSGも、地域に無くてはならない価値の創造を提案する企業を目指していきます。



プラントを導入し、ミネラルウォーターの製造、宅配という形で地域の要請に応じていく



九州教具株式会社  
 〒856-8577  
 長崎県大村市桜馬場1-214-2  
 TEL.0957-53-2177  
<http://www.q-bic.net>

## アルカリイオン整水器の設置により 社員の熱中症対策に貢献。

紙を生産する企業として  
森林保全活動にも注力。

オフセット印刷などに対応する印刷用紙、印刷製版材料・システムのほか、感圧、感熱、磁気、電子写真、銀塩写真、インクジェットなど、ほぼ全ての記録方式に対応するメディアの生産販売を行う三菱製紙株式会社。また、時代と共に成長する企業として、紙以外の分野においても新規事業で研究・開拓に力を注ぎ、さらなる進化を遂げています。近年では森林・紙類生産・エネルギーの相互調和と循環を目指し、森林環境保全の取り組みに尽力。社有林を利用した環境教育「エコシス



テムアカデミー」では、地球温暖化防止や生物多様性についての理解を求め、製紙メーカーの観点から呼びかけているのだそうです。また平成13年より日本で初めてCO2C(加工・流通過程の管理)認証を取得し、FSC森林認証紙の生産をスタート。森林を健全な状態で管理することに努め「森のサイクル」が潤滑に回るよう取り組み、さらなる拡大を目指しています。また、国内間伐材の利用拡大・森林整備貢献を目指すプロジェクトも推進中だそうです。

アルカリイオン整水器の設置で  
気軽に水分補給が可能に。

1年を通して工場内の温度が高く、特に夏には熱中症対策として様々な取り組みを行ってきた三菱製紙株式会社の高砂工場。水分補給の推進に努めるものの、問題は浄水が流れる配管が古く、水を飲むには煮沸が必要だったこと。検討した結果、社員に毎年計2リットルのペットボトルの水を支給することにしました。しかし、手間やコストの問題があったためやむなく停止。そこでOSGのアルカリイオン整水器を導入し、社員の新たな水分補給の道を確保しました。現在は自らペットボトルを持参し、水を入れる社員はもちろん、4リットル入る空のペットボトルを支給しているのも、それを利用する社員も



社内の熱中症対策として設置



三菱製紙株式会社 高砂工場  
〒676-8677  
兵庫県高砂市高砂町栄町105  
TEL.079-442-3101  
<https://www.mpm.co.jp/index.html>



安心でおいしい水を供給する  
業務用アルカリイオン整水器

多いのだそうです。工場は24時間の交代制、また温度の高い室内ということから、蛇口をひねると簡単に水が出るアルカリイオン整水器にとっても喜んでいただいています。現在は食堂に機設置していますが、今後はさらなる職場環境の調節に貢献するべく二機目の設置も検討したいとのこと。次世代に活躍する企業として、社員の体調はとても大切。環境はもちろん人も大事にされている想いは、私たちOSGも尊敬しています。

## おいしい水を無料で提供。 住民の生活に寄り添うサービスを。

すべてはお客様のために  
質の高いサービスを提供。

北海道から九州まで全国に展開し、現在はグループ企業を含め44都道府県に出店している「サンドラッグ」。店づくりのモットーは「安心・信頼・便利」の3つの言葉。親切で適切な商品説明や取扱い製品の品質に対する「信頼性」と、お店の雰囲気やリーズナブルで高品質の商品を生みだす「安心感」。そしてアクセスの良い立地で、好きな時に好きな商品が買えるという「便利性」を追求し、ドラッグストアとして最適なサービスを提供しています。各ドラッグストアは地域の特色を



活かし、住民のあらゆるニーズに対応。またその中で多くの声を形にしたプライベートブランド商品は、医薬品から化粧品、生活雑貨に至るまで、リーズナブルかつ良質なアイテムを取揃えています。また、専門スタッフによるお客様の健康相談への対応や、病気や薬に関する細かい説明を心がけるなどホスピタリティ精神も忘れてはいけません。今後の超高齢化社会を見据えて「生活者のホームドクター」を目指すべく、サンドラッグはより付加価値の高いサービスを提供していくことでしよう。

生活に必要な水の提供で  
地域住民の心をキャッチ。

埼玉県狭山市にある「サンドラッグ 狭山店」。毎朝、河野店長が店の前で地域住民の方々に挨拶をすることから一日がスタートします。そんな地域密着店ならではのサービスのひとつにOSGの「アルカリイオン水自動販売機」をご利用いただいています。店の会員になれば無料でアルカリイオン水が持ち帰れるというサービスの提供で、多くのお客さんに喜んでいただいているのだそうです。そのままで飲用するのはもちろんですが、コーヒーや紅



業務用アルカリ水自動販売機  
[WATER STATION]



サンドラッグ 狭山店  
〒350-1308  
埼玉県狭山市中央4-16-16  
TEL.04-2950-7255  
<http://www.sundrug.co.jp/>



茶にすると非常においしくいただけると店のスタッフもお墨付き。また薬を飲む時の水としてもおすすめです。ドラッグストアにぴったりのサービスといえるでしょう。店に立ち寄るついでに水を持ち帰る、水を持ち帰るために店に訪れる。そんなお客さんが来店し、土日には自販機の前に列を作るほど。今後もアルカリ水の無料提供を継続し、お客さんに愛されるようなドラッグストアを目指していけるそうです。

## 大阪駅直結ホテルの和食料理店で 味を支えるアルカリオン整水器。

あらゆるニーズに応える  
上質かつ至便な空間。

日本有数の乗車人員数を誇り、西日本最大の駅として様々な人々が利用するJR大阪駅。その駅に直結する至便な場所に「ホテルグランヴィア大阪」があります。客室の数は700以上を数え、シングルやダブルはもちろんのこと、北欧をコンセプトとした「フレイア」や、ヒーリング&エコロジーをテーマにした「憩（いこい）」など、個性豊かなフロアも展開。また最上階（27階）には「日常から解放された、駅ウエのプライベート・ラグジュアリー」をコンセプト



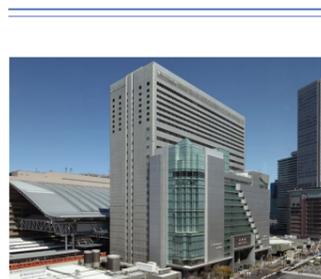
旅の思い出に華を添える  
多種多様な料理を提供。

「食いだおれの街」大阪にあるホテルとして、食事には特に力が入っています。館内には和洋中10の店舗があり、2ヶ月ごとにテーマを決めてフェアを開催。旬な食材がお得に楽しめるので、何度訪れても飽きません。お店のジャンルが多種多様で、どこへ入ろうか悩んでしまいがちですが、日本の四季を存分に感じられる料理が食べたいなら「日本料理 浮橋」がおすすです。味の良さはもちろんのこと、見た目にも楽しめることを重視し、季節を感じる美しい盛り付けで旬の食材を提供してくれれます。お座敷や掘りごたつ、テーブル席など個室のスペースも多く確保されています。プライベートな会食にも最適です。この「浮橋」で採用されているのが、



料理に使用されているアルカリオン整水器

食事には旅の思い出を左右する重要な要素の一つ。「食いだおれの街」大阪にあるホテルとして、食事には特に力が入っています。館内には和洋中10の店舗があり、2ヶ月ごとにテーマを決めてフェアを開催。旬な食材がお得に楽しめるので、何度訪れても飽きません。お店のジャンルが多種多様で、どこへ入ろうか悩んでしまいがちですが、日本の四季を存分に感じられる料理が食べたいなら「日本料理 浮橋」がおすすです。味の良さはもちろんのこと、見た目にも楽しめることを重視し、季節を感じる美しい盛り付けで旬の食材を提供してくれれます。お座敷や掘りごたつ、テーブル席など個室のスペースも多く確保されています。プライベートな会食にも最適です。この「浮橋」で採用されているのが、



ホテルグランヴィア大阪  
〒530-0001  
大阪市北区梅田3-1-1  
TEL.06-6344-1235  
<http://www.granvia-osaka.jp/>



OSGのアルカリオン整水器「厨房名水アルカリ」。「日本料理において大切なのは、素材の味を活かすこと。アルカリオン水を利用するようになってから水が柔らかくなり、素材の味を邪魔しない出汁を作ることができるようになりました」と料理長にご好評をいただいています。「お料理を通じてお客様に喜んでいただいていることが仕事の醍醐味」とお話しされた料理長を、これからもサポートし続けられれば幸いです。

## 国の内外を問わず大勢をおもてなし。 古都の中心でアルカリオン水が活躍。

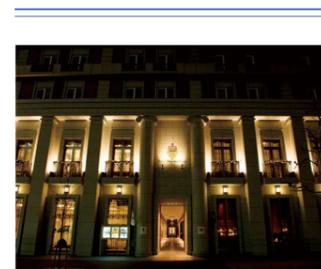
京都文化の粋と  
英国文化の伝統が調和。

連日多くの観光客が訪れる、日本の古都京都。その中心地烏丸にあるのが「ホテルモンテレ京都」です。スコットランドのアーツ&クラフトと、京都と姉妹都市である古都エジンバラをテーマにデザインされたこのホテルは、洋風な趣でありながら和の街並に見事に溶け合い、憩いの場として親しまれています。サービスも充実していて、京都市から認定された「京都おもてなしコンシェルジュ」が在籍。希望を伝えれば、自分にあつたピッタリのスポットを案内してもらえるの



出汁の味を大きく変える  
アルカリオン水。

で、大変好評なようです。また、近年増加している外国人観光客にも対応するべく英語が堪能なスタッフも増強中とのこと、おもてなしに抜かりがありません。おすすめの設備は、最上階の「スパ・トリニテ」。京都らしい和のテイストで彩られた空間の中、地下から湧き出る天然温泉に浸れば、旅の疲れも瞬間に癒えていくことでしょう。古の日本を想起させるこの街で、食事を楽しむならやはり和食。そんな大きな期待に正面から挑み、舌を唸らせてくれるお店がこのホテルにはあります。人と人を料理で繋ぐという想いを込めて名付けられた「随縁亭」では、地のものがふんだんに使用された、日本の四季を感じられる料理を提供。京都の街並みの一角を切り取ったような風情の中でその料理を味わえば、京都に来て良かったと心から思えることでしょう。この「随縁亭」で、陰ながら味を支えているのがOSGのアルカリオン整水器「厨房名水アルカリ」。副総料理長の熊谷さんはこう語りま



ホテルモンテレ京都  
〒604-8161  
京都府京都市中京区烏丸通  
三条下ル饅頭屋町604  
TEL.075-251-7111  
<http://www.hotelmonterey.co.jp/kyoto/>



業務用アルカリオン整水器  
「厨房名水アルカリ」

アルカリオン水を用いると、素材の風味が生きているので重宝していますね。京都を訪られるお客様は、非常に大きな期待を持ってお越しくださいますので、普通のことをしていても満足はいただけません。お客様に最大限満足していただけるように、これからも工夫を凝らした料理でおもてなしができればと思います。高い志を持って料理に取り組み熊谷さんの挑戦を、これからもご支援していければと思います。

様々な施設や店舗で必要とされている”水”が担う役割。

## 宮崎県家畜改良事業団

**OSG殺菌システムで守る  
宮崎牛の極上の品質と豊かな未来。**

芳醇な風味とジューシーな肉質で、世界でも高く評価される宮崎牛ですが、2010年の口蹄疫で存続が危ぶまれました。宮崎牛の未来を守るため、宮崎県家畜改良事業団は熊本に「西米良種雄牛センター」を新設。そこでOSGの殺菌水生装置「セリウス」を導入し、1日に3回消毒剤を自動で噴射するなどリスクを最小限に抑えた環境を整備し、窮地を脱出しました。2012年に開催された品評会「全国和牛能力共進会」では大会史上初の2連覇を達成。「これは復興したひとつの証。次は大会3連覇を目指して頑張ります」。宮崎牛のさらなる発展を、OSGも応援しています。



一般社団法人  
宮崎県家畜改良事業団  
〒884-0005  
宮崎県児湯郡高鍋町持田5734  
TEL.0983-22-3020  
http://www.mwia.or.jp

## 国立長寿医療研究センター

**超高齢社会に直面する  
日本の未来を担う。**

人口の4人に1人が高齢者という超高齢社会を迎えるなか、2010年に愛知県大府市に開設された「国立長寿医療研究センター」。病院や研究所など、長寿科学や老年医学に関するあらゆる機関が集結しています。その研究活動を支える実験動物管理室では、殺菌水生装置「セリウス」を導入。実験器具や飼育機材の殺菌・洗浄などに使用し、高度な衛生環境を実現しています。遺伝子組み換え技術を駆使し、人間にも応用できる老年病や認知症などのモデル動物の開発を目指す同施設。その研究が私たちの暮らしを変えるのも、近い未来かもしれません。



独立行政法人  
国立長寿医療研究センター  
研究所 実験動物施設棟  
〒474-8511  
愛知県大府市森岡町7-430  
TEL.0562-46-2311  
http://www.ncgg.go.jp

## 東京都交通局 都営地下鉄

**都心を結ぶ公営交通機関でも  
ウォータークーラーでもおもてなし。**

東京都交通局が運営している都営地下鉄は、一日平均約251万人が利用する主要交通機関です。各ホームには昭和35年開業当時から水道蛇口が設置されており、その後一般的な冷水機が導入されましたが、平成3年頃よりバリアフリータイプの冷水機に置き換えられました。「冷水機の設定では、お年寄りやお子さまはもちろん、車椅子の方でも使いやすいユニバーサルデザインが条件でした。OSGの製品は私たちの求める条件が満たされていました」と話すのは、建設工務部の古山さん。現在は交通局が管理する101駅すべてのホームに1台ずつ、OSGの冷水機が設置されています。



東京都交通局  
〒163-8001  
東京都新宿区西新宿2-8-1  
都庁第二本庁舎  
TEL.03-3816-5700  
(都営交通お客様センター)  
http://www.kotsu.metro.tokyo.jp

## 東京体育館

**東京五輪の会場として、  
アスリートを支える水に。**

昭和39年の東京五輪では水球や体操の会場として使用され、現在もプロアマを問わずあらゆるスポーツの国際大会・全国大会が開催されている「東京体育館」。2020年の東京五輪でも卓球会場としての使用が予定されている、都内の体育施設の中核を担う体育館です。メインアリーナをはじめ、施設内にはOSGのウォータークーラーが14台設置されており、多くの方が水分補給に利用されています。「OSG製品は多彩なタイプが揃っているの目的に合わせて選びやすい」と施設の担当者からも好評をいただいています。運動に欠かせない水分補給を通して、OSG製品が多くのアスリートを支えています。



公益財団法人  
東京都スポーツ文化事業団  
東京体育館  
〒151-0051  
東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1  
TEL.03-5474-2112  
http://www.tef.or.jp/tmg

## 霧島酒造

**本格焼酎のおいしさと  
安心を守る水。**

創業大正5年、宮崎県都城市で南九州の自然の恵みを素材に本格焼酎をつくり続ける「霧島酒造」。酒造工場内の設備を殺菌し清潔に保つために、2011年に完成した新工場を含めた4つの工場でOSGの殺菌水生装置「セリウス」を採用しています。「きれいに洗浄できるのはもちろんですが、設備の鉄の部分が錆びる心配がないので安心して使えます。嫌な臭いもしないセリウスは、とても役立ちます」と語るのは、生産本部で製造を担当している外山さん。ひとりでも多くの人においしい本格焼酎を提供するために、味と安心には徹底したこだわりがあります。



霧島酒造株式会社  
〒885-8588  
宮崎県都城市下川東4丁目28番1号  
TEL.0986-22-8066 (お客様相談室)  
http://www.kirishima.co.jp

## ツルハグループ

**アルカリイオン水の提供で  
地域の方々に愛される店舗へ。**

北海道を拠点に東北、関東・甲信越、中部、関西、中国、四国でドラッグストア事業を手掛けるツルハグループは、「しんせつ第二」「信用第二」「お客様の生活に豊かさや余裕を提供する」をモットーに、地域に愛され喜ばれる「日本一のドラッグストアチェーン」を目指しています。様々なサービスが提供される中で人気が高いのが、OSGのアルカリイオン水自動販売機によるアルカリイオン水の無料提供。「コーヒーが美味しくなった」とお声をかけられることも増えたように、常連の方とのコミュニケーションツールとしても役立てていただいています。



ツルハドラッグ  
南花屋敷店  
〒666-0026  
兵庫県川西市南花屋敷3-16-9  
TEL.072-759-8268  
http://www.tsuruha.co.jp

## ホテルニューオータニ

**一流ホテルの名店が選んだ  
こだわりの水。**

約4万㎡の広大な日本庭園を有し、都会にいなながら日本情緒にひたることのできる「ホテルニューオータニ」。レストランやショップの名店が軒を連ねるなかで、最高の牛肉が味わえると人気を博しているのが、ステーキハウス「リブルーム」です。希少な厳選和牛に限定し、注文を受けてから一枚「ドリー」に焼き上げるステーキは、秘伝のオリエンタルソースと相まって、開業以来多くのゲストを魅了し続けています。その厨房で活躍しているのが、OSGのアルカリイオン整水器。「水がおいしいと好評です。コンパクトなのも嬉しいですね」と、一流ホテルのシェフからも太鼓判をいただきました。



ホテルニューオータニ  
ステーキハウス「リブルーム」  
〒102-8578  
東京都千代田区紀尾井町4-1  
TEL.03-3238-0026  
http://www.newotani.co.jp/  
tokyo/restaurant/ribroom

## 加賀屋

**名旅館の割烹の  
味を支える水。**

「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」で、昭和56年から30年連続で総合1位に選ばれている「加賀屋」。創業は明治39年、天皇・皇后両陛下もご宿泊になった由緒ある老舗旅館です。その加賀屋で能登の新鮮な海の幸を堪能できると評判の名店が「割烹 四季亭」。「和食は素材の持ち味を生かした繊細な料理だけに、水の品質が重要」と、料理長の宮本さんはおっしゃいます。「味の違いを出す決め手となるのは水。蕎麦でもなんでも水にこだわらないと美味しいものはできません」。全国各地から訪れる多くの人々をもてなす料理づくりに、OSGのアルカリイオン整水器が役立っています。



能登半島 和倉温泉  
加賀屋「四季亭」  
〒926-0192  
石川県七尾市和倉町30番地  
TEL.0767-62-1111 (大代表)  
http://www.kagaya.co.jp

# 料理と水の おいしい関係

in the case of  
Cooking Classes.



RECIPE  
03

緑の野菜  
木苺のドレッシング

材料(4人分)

ブロッコリー.....1/4株  
カリフラワー.....1/4株  
キュウリ.....1本  
インゲン.....4本  
スナップエンドウ.....4本 等

【木苺のドレッシング】

フランボワーズビネガー.....大さじ1  
エシャロット(みじん切り).....大さじ1  
フランボワーズジャム.....小さじ1  
塩、胡椒.....各適量  
お好みのオイル.....大さじ2~

作り方

- スナップエンドウは筋をとり、それ以外の野菜を一口大に切る。
- 1Lに対し15gの塩を入れた湯で野菜を堅めに茹で、氷水で急冷し、しっかり水切りする。
- 【木苺のドレッシング】を作る。  
エシャロットは5分ほど水にさらし、ペーパーなどにとって水気を切る。ビネガー、ジャム、塩、胡椒をよく混ぜて塩が溶けたらエシャロットを入れ、オイルを少しずつ混ぜながら加える。
- 器に野菜を盛り、ドレッシングを回しかける。



RECIPE  
02

春菊の白和え

材料(2人分)

春菊.....1/3束  
クコの実(水で戻す).....2粒

【和え衣】

木綿豆腐.....1/4丁  
白ごま.....大さじ1  
砂糖.....大さじ1  
淡口醤油.....小さじ1/2  
塩.....小さじ1/6

作り方

- 豆腐はペーパーで包み、重石をのせて水切りする。水切りできた豆腐は裏ごしする。
- 春菊は下ゆでして氷水に取り、しっかり水気をしぼって2~3cmほどの長さに切る。切ったあとにもう一度水気をしぼる。
- 白ごまをすり鉢ですり、調味料と豆腐を加えてさらにすり混ぜて和え衣を作る。味を見て足りなければ、塩か醤油で調える。
- 春菊を和え衣にさっと和え、器に盛ってクコの実を天盛りにする。

本誌のお料理をプロデュースしているのはコチラ！



おもてなし料理を学ぶ、  
都会的なキッチンスタジオ。

オフィスビルが建ち並ぶ大阪・本町橋の一角にある料理教室「スタジオ・デリシャス」は、料理番組の撮影などにも使われている話題のキッチンスタジオ。おしゃれなインテリアでコーディネートされた開放的なスタジオ内では、お料理の上級者から初心者までを対象にしたバラエティに富んだ料理教室が開講されています。そのなかでも特に人気を集めているレッスンが、有名シェフが講師を務める「シェフクラス」。若手の人気インアン「レストラン」ラッフィナート」の大阪歩武シェフや、元「味吉兆」料理長の清水義隆氏など名店のシェフを招き、プロの味や技術を教えていただいています。なかなかできない経験だけに、レッスンはいつも予約が取れないほどの大盛況です。ご興味のある方は、体験レッスンからはじめてみてはいかがでしょうか。

スタジオ・デリシャス  
OSAKA DELICIOUS

〒540-0029  
大阪府大阪市中央区本町橋6-18  
本町橋倶楽部1F  
TEL.06-6947-1559  
http://osakadelicious.jp

ホテルや料亭の厨房にも採用されているOSGの浄水器や整水器。  
おいしい料理づくりには、おいしい水が欠かせません。  
そこで本誌では、有名キッチンスタジオがプロデュースした料理レシピをご紹介します。  
ぜひ一度、ご家庭でチャレンジしてみたいかがでしょう。



RECIPE  
01

ジャガイモのガレット  
きのこあんかけ

材料(4人分)

メークイン.....3個  
ハム.....3枚  
小麦粉.....大さじ1  
塩.....少々  
胡椒.....少々

【きのこあん】

しめじ.....1株  
みつば.....1/2株  
だし汁.....200ml  
みりん.....大さじ1  
醤油.....大さじ1  
塩.....小さじ1/3  
水溶性片栗粉.....適量

作り方

- メークインは皮をむき千切りにする。ハムは細切りにする。
- しめじは石づきを取り1つずつにほくしておく。みつばは2センチの長さに切る。
- ボウルに①を入れ、塩・胡椒・小麦粉を入れ、粉気がなくなるまでよく混ぜる。
- フライパンを熱してサラダ油を入れ、②を入れ丸く形を整える。時々ヘラで押し付けながら焼き目をつけ、ひっくり返して両面を焼き、取り出す。
- フライパンの余分な油をふき取り、③ときのこあんの調味料をすべて入れ煮立たせる。水溶性片栗粉でとろみをつける。
- 器に④を盛り付け、きのこあんをかける。

# 水素を用いた医療に向けて

## 水素水ってなんだろう？

水素水とはこういうもの、といった決まりごとは、世界中まだありません(2017年初頭)。一般的には、水素という気体(ガス)が溶けた水のことを、水素水と呼んでいます。例えるなら、食塩が溶けた水を食塩水と呼ぶのと似ていますね。では、水素水には水素がどれくらい溶けているのでしょうか？これも実は、決まりごとはありません。食塩水にも、薄い食塩水から濃い食塩水までさまざまあるように、水素水にも薄い水素水から濃い水素水までさまざまです。ただ、水と食塩水は味で区別がつくのに対して、水と水素水を味やにおいで区別することは出来ません。水素という気体(ガス)には味にもにおいも無いので、それを水に溶かしても、味やにおいがつくことはありません。水素水に味を感じることはありませんが、これは水素ではなくて水の違いなんです。水素水のおいしさは、水のおいしさです。水素水を作るときにつかう水がおいしければ、水素水もおいしくなります。

## どうして話題に？

さて、どうして水素水がこれだけ話題になっているのでしょうか。そのきっかけは10年前にさかのぼります。2007年、日本医科大学の太田成男教授のグループが一本の論文を発表しました。論文には「培養した細胞内の活性酸素量が水素によって減らせることがわかった。水素は医療用のガスとして利用できる可能性がある」と書いてありました。では、活性酸素という言葉はどうして話題に？

う。一般の方々や記者が、雑誌記事などで水素がカラダにいいらしい、という情報を得ます。確認するためにメーカーに問い合わせます。しかしメーカーは「効果がある」とは言いません。これを聞いた記者が「メーカーは効果が無いと言っている」という記事を書きます。このようにして、世の中に水素に効果がある、という記事と、効果が無い、という記事が入り乱れるようになります。もちろん他の理由もあります。

例えば、「動物実験の結果は人にあてはめられない」だから「効果が無い」とする記事(実際は人の臨床試験でも効果が報告されています)、「国が効果を公式に認めていない」だから「効果が無い」とする記事(科学的に何が起るかということ、政府機関が認証をすることは必ずしも同意ではありません)などなど。実際の水素のはたらきについては、いまでも多くの研究が進められている最中です。研究による効果の解明よりも、世間の期待の方が先に大きくなりすぎ、混乱が生じてしまったのではないのでしょうか。

## 将来、水素ガスは治療用ガスになるか？

2016年は、水素がどのようにして効果を示すか、つまり、「なぜ効くのか」を示す論文がようやく出始めた年でした。また、12の医療機関が共同で行う大規模な研究も現在進行中です。さらに2016年11月30日には、「水素吸入療法」が厚生労働省の先進医療Bという制度に採択されたことが発表されました。この「先進医療」には、将来保険適用するべきかどうかの評価を行うとされた、先進的な医療技術が指定されます。2017年1月13日現在、108の技術が先進医療に登録されており、水素吸入療法のほか、陽子線や重粒子線を用いたガン治療、ロボットを使った内視鏡手術なども含まれています。水素が医療現場で当たり前のように利用されるのも、そう遠い未来では無いのではないかと考えられます。

## 期待が生んだ混乱

ご存知でしょうか？活性酸素は私たちが「生きて」いるかぎり、どうやっても作り出してしまいうっつかの物質を一括りにまとめた呼び名のことです。活性酸素はどれも酸化力が強い物質で、体内で不要な化学物質や病原菌をやっつけるのに必要な物質です。ですがその一方で、活性酸素が多すぎるとさまざまな病気の元になってしまうこともわかっています。活性酸素に対抗できる抗酸化物質と呼ばれる物質は、サプリメントや一部医薬品としても使われています。フルーツに含まれるビタミンや赤ワインに多いとされるポリフェノールなどといった名前を聞いたことがありませんか。これらも抗酸化物質です。この論文を読んで「水素も抗酸化物質と同じような使い方が出来ないか？」と考えた研究者がいるりと実験をしたところ、少しづつ良い実験結果が出てきました。これらの結果をマスコミが取り上げ、さらに評判を呼んで、一般の方々にも話題になるようになったのです。

日本の法律では、口に入るものは医薬品と食品に分けられます。私たちの身体に影響を与えることがはっきりしており、効能効果を表示できるものを医薬品、それ以外を食品と区別します。水素は医薬品ではないので水素関連商品には効能効果を表示出来ません。ただし、情報、知識として新聞や雑誌の記事、本などのメディアで紹介することは問題ありません。するとどうなるでしょう。

## 東京大学との産学共同 研究で機能水に関する プロジェクトを推進。

東京大学構内にある、東京大学大学院農学生命科学研究科フードサイエンス棟は、生命科学科学研究科の実験の核となる施設で、人類が抱える食料や環境をめぐる多様な課題に取り組み、同学科の拠点です。社会的なニーズと関心の高い「食の安全」に応える研究施設として、今後の研究成果に大きな注目と期待が寄せられています。

フードサイエンス棟のメインとなるのが、同大の「食の安全研究センター」と、学外の企業との連携による産学共同の研究室・実験室です。OSGは「OSG東京大学 食の安全・安心研究所」を構成し、東大との共同研究で機能水に関するプロジェクトを推進しています。

## 食品科学の世界的教育研究拠点となる 「OSG東京大学 食の安全・安心研究所」



フードサイエンス棟



OSG 東京大学 食の安全・安心研究所

OSGユーザーからの  
**おたより  
広場**

**ご意見・ご感想、  
ありがとうございます!**

OSG製品をご利用いただいているお客さまから、  
たくさんのお声を頂戴しています。

**アク抜きが早い**

ごぼう、なすのアク抜きが早くできるので助かります。  
お肉を調理前に水素水にひたしておくと、調理後冷めてもやわらかいです。  
(石川県 S・Kさま)

**孫が水筒に入れて持参**

孫が4月から学校に通っていますが、水筒に水を入れて持参。健康そのものです。家族一同皆元気です!  
(奈良県 K・Rさま)

**お客様にも好評です**

お客様にお食事やお茶等をお出ししたときに「この水がいいから、とっても美味しいわ」と言ってくださいます。  
(大阪府 H・Kさま)

**アフターケアがすごく良い!**

フィルター交換のときに色々教えてくれるので、一年前の交換のときに聞いていたけどすっかり忘れてしまっていた事も再確認できるのでありがたいです。  
(神奈川県 Uさま)

**定期訪問がとても親切な対応**

不明な点を質問させていただいた際に「どんな事でもお聞き下さい」と心よく対応してくださり、回答も分かりやすく本当に親切で助かりました。またよろしくお願いします。  
(埼玉県 Kさま)

**減塩できる**

毎日飲む味噌汁の味噌の量が少なくてもしっかりと味が感じられるので、減塩にもつながりました。  
(島根県 H・Tさま)

**酸性水も利用しています!**

酸性水で洗った顔はつっぱり感がありません。酸性水で拭いた床・戸棚はつるつるになりました。  
(神奈川県 S・Tさま)

**なくてはならないものです**

家族全員水を飲むので、安心して毎日美味しい体に良いものが口に出来ること。お料理にも活躍。我が家にはなくてはならない物です。  
(埼玉 Aさま)

※体験談はすべて個人の感想です。効果には個人差があります。※掲載内容は原文のままですが、紙面の都合上一部加工している場合があります。

今回もたくさんのお便りをいただき、ありがとうございました。  
OSGでは、さらなる品質向上・サービス向上のため、お客さまにアンケート用紙をお渡ししております。  
今後ともぜひ、皆様のお声をお聞かせください。



**お久しぶりです、OSGです**

OSGでは浄水器・電解水素水生成器などのアフターケアとして、カートリッジの定期的な交換にお伺いしています。このコーナーでは、メンテナンススタッフの仕事の心得やお客さまとのエピソードをご紹介します。



大阪府東大阪市／橋本さまご一家

**35年以上使っています。もうなくてはなりません。**  
長男がまだ乳児の時に営業の方が来られて、「お子さんが飲むミルクを作るなら、ぜひこの浄水器を使ってください」と勧められたのが、OSG製品を使い始めたきっかけです。その時の説明がとても親身で、素直に「これいいなあ」と思えたので購入を決めました。その後、長女と次女が生まれ、今では孫も利用しています。本当に水が美味しくなって、近くで暮らしている孫がわざわざペットボトルを持って家まで水を汲みに来るほどです。大体5年に1度新しい製品に買い替えているのですが、今回は担当していた森下さんから「折角のフルフラットキッチンですので、アンダーシンク型にすれば空間が広々しますよ」とご提案いただき、買い替えることを決意。工事が終わって驚く程すっきりとしたキッチンを見て、交換して本当に良かったと思っています。



メンテナンススタッフ／森下(右)・高瀬(左)

**機能だけに留まらず、部屋に合った商品を。**  
(森下)橋本さまのお宅に伺うようになってから、約10年が経過しました。「今では息子のよう」と頼っていただけで、大変嬉しく思っております。今回「ご購入いただいた「アルカリッチ」は非常に省スペース。フルフラットキッチンの良さを活かせると思います。商品をご提案する際、私たちは空間のデザインまで含めてご提案する必要があると考えています。それは、しっかりとこない製品をご購入いただいても愛着を持っていただけないからです。今回お喜びいただけて、本当に良かったです。  
(高瀬)橋本さまには良くしていただいていた感謝しております。私は入社して3年目ですが、その私にメンテナンスを任せていただいているのは、先輩方の努力の積み重ねがあつてこそだと思っております。これからしっかりとメンテナンスをさせていただきます。

